

各 位

会社名株式会社ヤマト

代表者名 代表取締役社長 新井孝雄

(コード番号:1967 東証第1部)

問 合 せ 先 取締役常務執行役員管理本部長 藤原昌幸

(Tel 027 - 290 - 1800)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 26 年 4 月 28 日に公表した業績予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 27 年 3 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成 26 年 3 月 21 日~平成 26 年 9 月 20 日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株 当 た り 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	16,000	80	150	80	3.15
今回修正予想 (B)	17,640	470	560	330	13.00
増 減 額 (B - A)	1,640	390	410	250	_
増 減 率 (%)	10.3	487.5	273.3	312.5	_
(ご参考) 前期第2四半期実績					
(平成 26年 3月期第 2四半期)	16,220	57	135	59	2.34

2. 平成 27 年 3 月期第 2 四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成 26 年 3 月 21 日~平成 26 年 9 月 20 日)

	売 上 高	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	15,000	140	70	2.76
今回修正予想 (B)	16,030	450	270	10.63
増減額 (B-A)	1,030	310	200	_
増 減 率 (%)	6.9	221.4	285.7	_
(ご参考) 前期第2四半期実績				
(平成 26年 3月期第 2 四半期)	14,673	111	51	2.03

3. 修正の理由

(連結業績)

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は、受注が堅調に推移したことや、手持ち工事の進捗が当初の見通しを上回ったことなどから、前回発表予想より増加する見込みです。また、工事における採算性の改善により完成工事総利益が向上し、営業利益、経常利益及び四半期純利益が前回予想を上回る見込みです。

(個別業績)

個別業績につきましては、連結業績と同様の状況にあり、売上高、経常利益及び四半期純利益が前回予想を上回る見込みです。

注)上記の予想数値につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の 業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。